

鹿児島湾の地理的情報

鹿児島湾の特徴

鹿児島湾は九州南岸に深く湾入する大湾で、南北の長さ約38海里、幅5~11海里、湾内は極めて深く、中央付近は水深228mである。

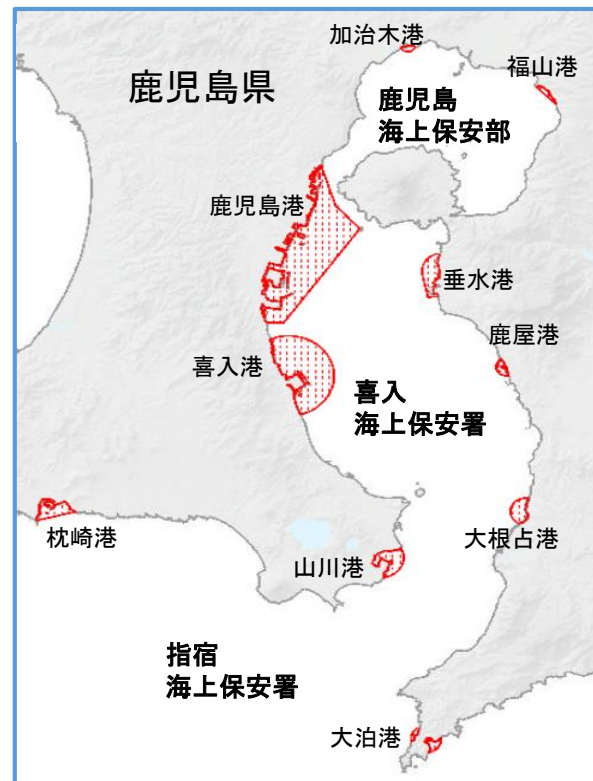
この湾は絶壁を成している所が多く、おおむね急深で錨地となる所が少ない。また、湾の形状も桜島を除いては単純で広いので、カルデラ丘陵の外縁も防風の役には立たない。

台風時には避泊地を求めようとして入湾して来る多数の大型船があるが、鹿児島港内、桜島海岸には台風時の多数の海難例もあり、また、前記の湾内の情勢によって**避泊地にならない**ので注意を要する。

気象の特徴

鹿児島湾の最多風向は、冬季には北西、夏季には西北西で年間を通して北西又は西北西の風が多い。九州地方には毎年台風が襲来するが、台風の中心が湾の北部を通過するとき、特に鹿児島湾に暴風をもたらす。

※海上保安庁発行「九州沿岸水路誌」より



台風等の接近時、港則法に基づき、避難勧告等が発令される場合があります。
詳しくは問い合わせ先へ

	勧告の発令基準	船舶の対応 (一般船舶の場合)	
警戒体制	台風が接近し、台風の 強風域内 に入るおそれがある場合	○関係情報の収集 ○荷役・作業中止の検討を行い、状況に応じて荷役・作業中止 ○港外退避の検討又は係留強化	
	各港を含む地域に、 強風注意報 が発表された場合		
避難体制	鹿児島県西部に 津波注意報 が発表された場合	○荷役・作業の中止 ○港外退避又は係留強化	
	台風が接近し、台風の 暴風域内 に入るおそれがある場合		○荷役・作業の中止、港外退避又は係留強化に加え、人員については、陸上又は船内避難
	各港を含む地域に、 暴風警報 が発表された場合		
	鹿児島西部に 津波警報 又は 大津波警報 が発表された場合		
お問い合わせ先	南九州における走錨事故防止対策等	第十管区海上保安本部 交通部 航行安全課 TEL 099-250-9800	
	垂水港・福山港・加治木港・鹿児島港	鹿児島海上保安部 交通課 TEL 099-805-1002	
	鹿屋港・喜入港	喜入海上保安署 TEL 099-345-0125	
	大泊港・大根占港・山川港・枕崎港	指宿海上保安署 TEL 0993-34-1000	